

令和6年6月25日

富山県建築文化賞協議会
構成団体及び会員 各位

富山県建築文化賞協議会
会長 渋谷 克人

令和6年度 富山県建築文化賞建築功労賞候補者の募集について（案内）

日頃、富山県建築文化賞協議会の活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本協議会では優れた建築作品に「建築賞」、優れた建築技能者に「建築功労賞」、その他の優れた業績に「特別賞」を授与し顕彰しています。

今回、このうちの建築功労賞について、各団体等より表彰候補者を募集いたします。ご承知のとおり、県内の建築物は長い歴史の中で醸成された富山固有の建築文化のもとで生まれ、戦後の技術革新に応えつつ、現在の街並みが形づくられてきたと言えます。これらの、住宅や建築物は、作り手としての職人の皆様の知恵と技そして工夫により支えられ実現したものであり、富山の建築文化の基礎には職人の皆様の存在があることを忘れてはなりません。

昨今の建築関係業界の状況は人口減少による住宅需要や経済投資の減少、ものづくりの海外移転などの状況が続いておりますが、その流れを変えて、ものづくりへの県民の関心を高め、職人の皆様の力により富山の建築文化を守る必要があると考えております。

そのため、平成24年度から建築の作り手としての専門工事にかかる職人の業績を対象とした建築功労賞を設け、昨年度は3名の職人の方を表彰いたしました。

ただ、これまで表彰候補者は職能団体からの推薦により行なっていたため表彰対象職種が限られていました。このため、推薦団体がないような職種については、令和元年度から富山県建築文化賞協議会の構成団体及び其の会員の方に推薦を依頼することといたしました。

つきましては、今年度の推薦対象職種は下記職種としましたので、表彰候補者の選考にあたり別紙1の建築功労賞推薦要綱及び別紙2の推薦書により推薦をお願いいたしたく該当の方がおられましたら、応募していただきますようお願いいたします。特に令和2年度から、年齢要件(55歳以上)を無くしておりますので、ご留意ください。

なお、応募者多数の場合は当協議会で内容を審査し決定しますので、応募者全員が表彰されるものでないことをご了承願います。

疑問点等があれば、下記事務局にお問い合わせください。

※推薦対象職種

瓦葺工、板金工、左官工、建具製作工、サッシ工、畳製作工、石工、タイル工、塗装工、内装工、表装、型枠大工、鉄筋工、鉄骨工、ブロック建築工、配管工、ダクト工、電工、築炉工、曳家工

<事務局>

(公社)富山県建築士会 林、白川

〒930-0094 富山市安住町7-1 富山県建築設計会館2階

【tel】076-482-4446 【fax】076-482-4448

【E-mail】info@toyama-kenchikushikai.or.jp